

2009

1

No. 40

Miyakojima City
Public Relations 広報

みやこ じま

あけまして おめでとうございます

今年は丑年です。

牛は昔から、牛乳や肉などの食用のほか、農作業や資材運搬のための家畜として身近な存在です。

現在の宮古島市においてもその重要性は変わらず、宮古牛の飼育は宮古の経済を支える大きな柱のひとつになっています。

今回の表紙は、そんな牛たちのスナップです。



今月の主な内容

年頭のあいさつ

.....P2

宮古島のわだい

.....P7

おしらせ(110番の日ほか)

.....P8

■ホームページ <http://www.city.miyakojima.lg.jp/>





新年

市民、議会、行政が一体となった市政に邁進を



宮古島市長職務代理者
宮古島市副市長 下地 学

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の市政を顧みますと、三月、「エコアイランド宮古島」を宣言いたしました。世界的規模で問題となっている環境問題の改善は、限られた土地に暮らす宮古島市民にとって重要な課題であり、身近な環境問題を解決し環境立島を目指す上で意義深い宣言であります。五月、城辺庁舎にコールセンターが開所し、雇用を通して地域経済の活性化が期待されています。七月、「第1回ツールド宮古島2008」が開催されました。エコアイランド宮古島宣言を記念した自然に優しい乗り物・自転車の長距離競技で、宮古島の新しいイベントとして定着が望まれます。十月は、「第3回健康都市連合国際大会」が千葉県市川市で開催され、本市のエコアイランドづくりの取り組みを国内外に紹介しました。十一月、市の葬斎場建設地鎮祭が行われ、着工に向けての準備が着々と進んでおります。十二月には、新年度の財務省予算内示があり、「国営宮古伊良部かんがい排水事業」が採択さ

れました。市の活性化につながる大事業がいよいよスタートいたします。

一方、行政内部においては職員の仕事ミスマッチや不祥事が相次ぎ、不正行為による職員逮捕など、あつてならない事態が発生しております。そのような中、伊志嶺市長が任期半ばの十二月三十一日をもって退職しましたことは誠に残念の極みであります。平成六年七月に第十六代平良市長に就任以来、平良市長三期、また、平成十七年十一月から初代宮古島市長を務め、十四年余にわたって、市政発展のため粉骨砕身努められたことに対し、あたらめて感謝申し上げます。

合併して四年目に入り、本市の財政がようやく危機的状況を脱しましたが、今後も一層行財政の安定化に努めてまいります。一月二十五日には第二代宮古島市長が誕生いたします。市民の負託を受けた新市長を中心に、市民、議会、行政が一体となつて、公約実現に邁進してまいれる所存です。今年が市民の皆様にとりまして幸多からんことを祈念し、年頭のあいさつといたします。

市長職務代理者 下地 学
副市長 下地 恵吉

総務部 長 宮川耕次
企画政策部 長 久貝智子
企画政策部 参事 宮国泰男
福祉保健部 長 諸久村基嗣
経済部 長 上地廣敏
建設部 長 与那嶺大
(地域戦略局長)

会計 管理者 平良富男
伊良部総合支所 長 垣花恵
平良支所 長 狩保照雄
城辺支所 長 平良光成
下地支所 長 平良哲則
上野支所 長 砂川正吉
議会事務局 長 喜屋武重三
教育部 長 長濱光雄
生涯学習部 長 鏡平名健次
水道局 次 長 砂川定之
水道局 参事 下地祥充
消防 長 砂川享一

他職員一同(十二月十五日現在)

謹賀



宮古島の発展に向けたゆるぎない体制の確立を



宮古島市議会議長 下地 智

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちたすがすがしい新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は相次ぐ不祥事等により、市民各位に多大なご心配をおかけしました事を深くお詫び申し上げます。本年は、多くの反省を踏まえ、市民のご意見、ご提言を賜り、宮古島市発展へ向けてのゆるぎない体制を確立し、混乱に終始した本市を立て直していく重要な年であります。

そのためには、市民の皆様のお力添えが不可欠であり、本年も相変わらぬご協力をお願いする次第でございます。

ところで、厳しい中においても、明るい兆しもございます。国営伊良部宮古地区かんがい排水事業採択されました。本事業の実施により、宮古島市全域に安定した農業用水の供給体

制が確立され、水なし農業からの脱却が図られることとなります。

また、昨年五月に開所したコールセンターも順調に業務を展開し、雇用創出も図られているところですが、何よりも、財政状況が改善されつつあることは将来を明るく展望するものであります。

この事を踏まえ、合併効果を引き出すためにも、市職員一同、真摯に業務に取り組み、市民の信頼に応えてくれるものと確信しております。

市議会と致しましても、地域住民の代表機関として、責任ある判断と市民の福祉向上のため全力を傾注して参る所存でございます。

結びに、本年が、全市民にとりまして、「飛躍の年・幸多き年」となります事を祈念申し上げますとともに、市議会に対してのご理解・ご協力をお願い申し上げます。年頭の挨拶と致します。

- 議長 下地 智
- 副議長 嘉手納 学
- 議員 友利 恵一
- 議員 與那嶺 誓雄
- 議員 池間 健榮
- 議員 新里 聡
- 議員 仲間 明典
- 議員 砂川 明寛
- 議員 榎原 芳樹
- 議員 前川 尚諒
- 議員 亀濱 玲子
- 議員 山里 雅彦
- 議員 池間 豊
- 議員 宮城 英文
- 議員 新城 啓世
- 議員 眞榮城 徳彦
- 議員 佐久本 洋介
- 議員 與那嶺 タズ子
- 議員 上里 樹
- 議員 下地 秀一
- 議員 池間 雅昭
- 議員 豊見山 恵榮
- 議員 富永 元順
- 議員 富浜 浩
- 議員 上地 博通
- 議員 下地 明
- 議員 平良 隆



無限の可能性を秘めた宮古島市の
児童・生徒の更なる活躍に期待する

宮古島市教育委員会 教育長 下地恵吉

新年、あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちあふれた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は市教育委員会に対し、格別なるご支援、ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、宮古島市も合併3年余の年月が経過しました。依然として厳しい市の財政状況の中で、老朽化した施設・整備をはじめ、教育予算の削減などで学校現場の方は大変厳しい状況を強いられております。しかし、新年度に向けては市の財政も好転の兆しを見せており、従来よりは全体的な教育予算等については、それなりの対応ができるものと確信しております。

ところで、昨年は本市の児童・生徒の文化面、スポーツ面における県内外での活躍には、枚挙にいとまがないほどの目覚ましい活躍がありました。その一部を紹介しますと、狩俣小学校の「第3回全日本小学生ゴルフトーナメント優勝（3連覇）」をはじめ、久松小学校4年生松原優里子さんの「2008年度ビティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会ソロB級銀賞」、平一小学校野球部の「第23回大鳴門橋学童軟式野球大会準優勝」、城辺中学校1年生下地まどかさんの「第48回国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト佳作」、佐良浜中学

校1年生新里千佳さんの「第30回全日本中学校水の作文コンクール優秀賞」、西辺小学校5年生楚南早紀さんの「第17回全国小学生作文コンクール警察庁長官賞」など、県内はもちろん、全国的な各種大会等でも輝かしい実績を残しています。豊かな感性を育みつつ、豊富な体験を積み重ねる子どもたちの姿は、感動的でもあります。

これらの素晴らしい活躍には、子どもたち一人ひとりの努力はもちろん、学校、家庭、地域が一体となり熱心に取り組んできた成果であり、このような児童・生徒の全国的な活躍は私たち市民の大きな誇りでもあります。

「原石は磨けば磨くほど光る」の言葉のごとく、島の宝である本市の将来を担う子どもたち一人ひとりの成長を温かく見守り、それぞれの個性を引き出し、人間として一人前に育て上げることが私たち大人の責務であります。

宮古島市教育委員会としても、教育行政の立場から前途有望な本市の子どもたちのために一杯応援していく所存です。

結びに、本年も本市の教育にとって新たな飛躍の年になりますことを記念するとともに、教育委員会に対し、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。新年のあいさついたします。

宮古島市教育委員会メッセージ

成人として社会へ旅立つみなさんへ

新成人のみなさん、おめでとうございませう。家族や親戚、友人達から祝福され、成人としてこれからの未来に胸を躍らせる記念すべきこの日、宮古島市教育委員会も心からお慶びを申し上げます。

二十歳からは、社会からも成人として扱われるようになり、個人の自由権も大きく拡大します。しかし、それと同時に社会の一員としての自覚や責任、社会への積極的な参加も求められるようになります。特に、「選挙権」を持つことにより、自分の生活に関わる政治にも自分の意志で参加しなくてはなりません。

成人の日は、「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日」として、一九四八（昭和二十三）年に定められました。その意図である「大人になったことを自覚する」を念頭に、自分の理想とする大人、真の意味での成人を目指してください。そして、自分のことだけでなく、家族や友人、周りの人のことも思い考える大人になってください。

これからの社会を担っていくみなさんには、あらゆる可能性があります。晴れて成人として社会の一員となった喜びを忘れず、自分の思い描く大人になるために更なる成長を遂げていくことを心からお祈りいたします。



新成人のみなさん
おめでとうございませう

出身中学別対象者数一覧

学校名	人数
北	207
平良	185
池間	5
狩俣	22
西辺	20
鏡原	34
久松	40
福嶺	13
西城	33
城辺	31
砂川	26
上野	41
来間	2
下地	42
佐良浜	47
伊良部	40
合計	788

平成21年度 宮古島市成人式日程

期日：平成21年1月5日(月)
会場：◇平良・城辺・上野・下地地区 マティダ市民劇場
受付13:00 式典14:00～15:30
◇伊良部地区 伊良部公民館
受付13:30 式典14:00～16:00

※個人への通知(案内)はありません。
直接会場までお越し下さい。

お問合せは
宮古島市教育委員会
社会教育課 ☎72-3751(内線435)
伊良部分室 ☎78-6254



あけましておめでとうございます

県外宮古郷友会一同



関西・宮古郷友会
会長 譜久島 登 (伊良部出身)

宮古島市民の皆様、晴れやかに新年を迎えられたこととお喜びを申し上げます。新市誕生から早3年を経過し、理想的な町づくりを目指した基盤整備も順調に進んでいることを大変喜んでおります。昨年は、関西郷友会も親元の地にてふるさと祭りを市民の皆様と共に祝う事を企画致しましたが、急激な経済危機のため関西在住の郷友達にも深刻な経済不安が発生し、不本意ながら開催を断念致しましたことを深くお詫び申し上げます。しかし関西の郷友達は、このような状況の中でもお互いを励まし、助け合って行くことを郷友会の場で確認し、3月には第50周年記念事業を盛大に祝う準備を進めているところです。

末筆になりましたが、宮古島市民の皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



九州・宮古郷友会
会長 川満 彰 (下地出身)

新年明けましておめでとうございます。平素は九州宮古郷友会の活動にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

平均年齢を若くした役員諸氏及び郷友一同は、「心優しい美ぎ島」宮古島の魅力を「ずうずう宮古んかい」の合言葉で九州全域にアピールするため『宮古島を愛する会』を立ち上げ、昨年10月に20数名の宮古ツアーで訪問させていただきました。ツアーは好評を博し、参加者から「またいきたい」と、嬉しい言葉をたくさん頂きました。ふるさと宮古島を愛する気持ちは益々強く、「宮古島の博愛の人情と、美ぎ海、新鮮な空、太陽」を広報宣伝していきたいと思っております。

ふるさと宮古島の振興と市民の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



関東・宮古郷友連合会
会長 宮國 信克 (上野出身)

明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私達、関東宮古郷友連合会は旧5市町村と多良間村の郷友会で運営しております。伊良部郷友会では、毎年5月に運動会を行っています。7部落から子供・大人が各地方から大勢集まり、優勝に向かってドラム缶や鍋カマを叩いて賑やかな声援を送りながら親睦を深める楽しい一日を過ごしています。

私達はふるさとの文化と民謡を紹介し、宮古島大好き仲間を増やし、ふるさとの発展に寄与したいと考えています。

皆様方には充実した一年になりますよう心からお祈り申し上げます。



広島・宮古郷友会
会長 池間 春喜 (伊良部出身)

明けましておめでとうございます。広島宮古郷友会、会員一同と共に新年のご挨拶申し上げます。

年頭に当り郷里宮古の繁栄を祈り、郷土を守って下さる皆様に感謝を込めて、一層の御多幸をお祈りいたします。

郷友会も結成十周年を迎え、会員の懇親を深め乍ら、頑張る誓いを新にしております。旅暮らしの私どもは、故郷の歌を歌っては宮古を思い、三線を聞いてはやる気を養い、一日たりとも郷里を忘れる事はありません。

サシバ舞う大空よ、美しく豊かな大海原よ、先祖代々守り継いで来た愛する宮古よ、と郷里に心を通わせ乍ら新年を祝福いたします。

うまんがい!かまんがい! 宮古島の話題 [The Topics]

下地中学校が恒例の強歩大会を開催!

「一の体力、二の協力、三四が気力で五に絆」をスローガンに、毎年恒例の第29回下地中学校強歩大会が12月14日、下地中から東平安名崎を折り返す47.4kmのコースで開催されました。

大会には全校生徒118名をはじめ、教師や父母など約200人が参加して行われました。大会では駅伝形式の競技も行われ、同校の卒業生たちが参加し大会を盛り上げ、楽しい強歩大会となりました。



完走をめぐし、勢いよくスタート!

宝くじの助成事業で備品を購入!

平成20年度宝くじ助成事業(一般コミュニティー助成事業)によって、このほど高田部落会・新里自治会に放送設備、芝刈り機などの備品が整備されました。

この事業は、「宝くじ」の普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、コミュニティー活動に助成を行うことにより、地域の健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報事業を行っているものです。



★真新しい音響機材

★芝刈り機・草刈り機

「宮古地区こころの健康フェスタ」

～はばたこう自分らしく
夢に向かって～

平成20年度宮古地区こころの健康フェスタが11月23日、市中央公民館で行われました。午前10時に、関係者によるテープカットが行われ、大ホールには文化芸術展優秀作品展示コーナーや手作りの小物を販売するコーナー、苗木、新鮮な野菜即売コーナーも設けられ、出来映えの良さと、市価より安い料金に、訪れた人たちの中には、抱えきれないほど買い求める光景も見られました。また、ホールでは舞台観覧席に併設して喫茶コーナーを設け、軽食を取りながら舞台を楽しめる粋な計らいがありました。



★観客席の後ろに設けられた喫茶コーナー

舞台では「かぎやで風」の幕開けのあと、保育園児らによるお遊戯など、多彩な催しが演じられ、地域精神保健福祉活動の向上を目的とした同事業は、ゆったりとした時間の中で賑わいをみせていました。



★みずみずしい新鮮な野菜を買い求める人たち



★丁寧に作られた手作りの小物類に、多くの市民が足を止め、食い入るように品定めをしていました。

お年玉を娘に渡さずに母が預かる。「引き出しできるの?」と娘が疑う。

(PN. 私的 金庫 30代)